

# 令和4年度 大館市立長木小学校 学校評価書

令和4年 9月

## I 学校教育目標

ふるさとに立ち 心豊かで たくましく 生き生きと学び合う 子どもの育成  
～樹海の里で みんなでつくる！感動と笑顔～

## II 本年度の経営の基本方針

- (1) チーム長木として、明確なめあてをもち、職員個々の力を生かしながら学校運営に当たる。
- (2) 他のよさを認め、自分のよさを発揮しながらたくましく協働できる子どもの育成に努める。
- (3) 児童の実態に合わせた3つの輝き力向上に継続的に取り組む。
- (4) 適切な情報発信を心掛け、保護者・地域に信頼される学校を目指す。



長木小 応援チーム発足 5年生と一緒に

## III 学校評価基準等

自己評価Aと 学校関係者評 価の評価基準	きわめて良好	自己評価Bの 評価基準	5	実現状況はきわめてよく意識も高い／数値目標100%
	良好		4	実現状況は良好で意欲もある／数値目標81～99%達成
	おおむね良好		3	実現状況はおおむね良好／数値目標61～80%達成
	やや不十分		2	実現状況はやや不十分で取り組みが不安定／同40～60%
	努力を要する		1	実現状況は不十分で努力を要する／同39%以下

### ◆児童・保護者アンケート調査評価基準・集計状況

よくしている・よい	4	調査対象保護者世帯数	113世帯
まあまあよい	3	回収世帯数	89世帯
あまりよくない・少し不十分	2	保護者アンケート回収率	年度末 88%
まったくよくない・不十分	1		
わからない	0		

## IV 項目別評価

### I 社会性の育成

児童生徒の状況		自己評価 A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント
基本的な生活習慣を身に付け、規律ある態度で、協力し合い、充実した学校生活を送ろうとしている。	前期	おおむね良好	おおむね良好	・事務職員や校務主事の子ども相談室など、サポート体制が充実している。 ・挨拶についてはもう少しがんばって欲しい。 ・保護者アンケートの⑤、いじめ等の項目が他の項目に比べて低い。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【前期】新型コロナウイルス感染症の校内感染防止のため4・6・7月は縦割り活動や児童会活動など集団での活動ができなかった。その中でよりよい学校づくりに参画する態度や実践力を養うことが難しかった。約束の徹底やあいさつなどコロナ禍でもできることを区別して、しっかりと意識して取り組んでいきたい。支援を必要とする児童が年々増える中で、特別支援教育アドバイザーに協力いただきながら、全職員で子どもを育てる体制となっている。			
	【年度末】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価 B	
			R3 前期	R4 前期
(1) 基本的な生活習慣	①正しい言葉遣いとあいさつと返事の習慣化	あいさつ運動 登下校時や校内でのあいさつの指導	3.6	3.2
	②生活の約束を守る姿勢・態度の定着	長木っ子の約束の徹底		
(2) 集団生活・集団行動	③よりよい学校づくりに参画する態度と実践力の育成	児童会活動(委員会 子ども集会) クラブ活動	3.8	3.0
	④学級活動における、互いのよさを生かし認め合う態度の育成	係活動 学級会 グループ活動 輝き合い集会 絆タイム		
(3) 組織的な生徒指導	⑤校内外の危険箇所の把握と安全環境の確保	交通安全教室 避難訓練 登校指導 危険箇所点検 連絡網・メール配信システムの整備 PTA・地域子ども見守り隊との連携	3.9	3.9
	⑥問題行動等の早期発見、早期対応、指導体制の確立	長木っ子を語る会 個人面談 定期的な情報交換 生徒指導の研修会		

#### 【各種データ】

#### ◆教職員による評価

・校内であいさつは交わ

自己評価 A	評価指標(自己評価 B)	実践課題(自己評価 B)			
3.6	(1)=3.1	①=3.2	②=3.0		
	(2)=3.6	③=3.5	④=3.7		
	(3)=4.2	⑤=4.1	⑥=4.2		

るが、顔や目を見てあいさつができない。来客へのあいさつも、もっと意識させたい。

- ・コロナ禍で、様々な制約があり、子どもたちも積極的に活動することができなかった。
- ・児童を語る会での共通理解、特別支援教育アドバイザーの協力、保護者との定期的面談、事務職員や校務主事の子ども相談室等々。全職員で子どもの育成にあたることができていると思う。

#### ◆児童アンケート ※単位は%。端数処理等で100%にならない場合がある。 上段：R3前期 下段：R4前期

調査項目		4	3	2	1	0
①	あなたは、友だちや先生方に対して「あいさつ」をしていますか。	56	39	1	0	3
		<b>53</b>	<b>42</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
	あなたは、地域の方々に対して「あいさつ」をしていますか。	69	28	2	0	1
		<b>69</b>	<b>23</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>5</b>
	あなたは、来客の方々に対して「あいさつ」をしていますか。	70	23	5	0	2
		<b>61</b>	<b>30</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>4</b>
②	あなたは、学校の約束を守っていますか。	54	41	0	0	5
		<b>65</b>	<b>28</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>4</b>
③	あなたは、児童会活動や学級の係活動、給食・そうじ当番などの仕事をきちんと行っていますか。	79	18	0	0	1
		<b>67</b>	<b>22</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>6</b>
④	先生方は、あなたをほめてくれたり、はげましたりしてくれていますか。	80	11	2	2	3
		<b>76</b>	<b>20</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>2</b>

⑪	あなたは、学校が楽しいですか。	71 <b>87</b>	23 <b>8</b>	3 <b>2</b>	2 <b>1</b>	0 <b>1</b>
⑫	先生は、困ったとき、話を聞いたり相談にのったりしてくれますか。	85 <b>84</b>	14 <b>8</b>	0 <b>2</b>	1 <b>1</b>	0 <b>1</b>
⑬	あなたは、家で、学校のことをよく話しますか。	63 <b>64</b>	23 <b>24</b>	8 <b>7</b>	1 <b>0</b>	5 <b>5</b>

ケート ※単位は%。端数処理等で100にならない場合がある。

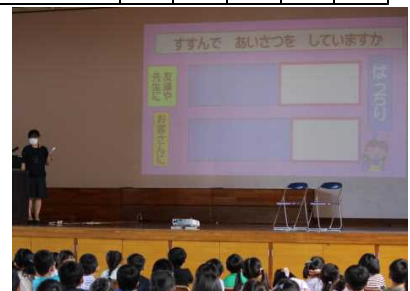
調査項目		4	3	2	1	0
①	子供達は、ご家庭や町内で元気なあいさつをしていますか。	36 <b>28</b>	50 <b>51</b>	12 <b>18</b>	0 <b>2</b>	3 <b>1</b>
②	子供達は、学校での約束を守ろうとしていますか。	52 <b>43</b>	43 <b>49</b>	2 <b>7</b>	0 <b>0</b>	3 <b>1</b>
③	子供達は、あいさつ運動や学級の係活動、給食や清掃など、自分の役割を果たそうとしていますか。	78 <b>60</b>	18 <b>32</b>	1 <b>1</b>	1 <b>1</b>	2 <b>6</b>
④	学校は、校内外における子供の安全確保について、情報収集と十分な安全対策をとっていますか。	50 <b>44</b>	37 <b>40</b>	6 <b>8</b>	2 <b>0</b>	6 <b>8</b>
⑤	学校は、いじめ等のない安心できる学校づくりに取り組んでいますか。	37 <b>36</b>	35 <b>39</b>	10 <b>10</b>	3 <b>3</b>	16 <b>11</b>



全校道徳  
優しさについて考える



運動会色別応援練習  
6年生が中心になって



2学期始業式 アンケートの結果を  
使ってあいさつについて考える

## II 健康と体力

児童生徒の状況		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント
食や運動を通じて健康や体力に関心をもち、望ましい生活習慣を身に付けようとしている。	前期	おおむね 良好	おおむね 良好	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者アンケートの⑥について、児童アンケートとの評価の差が大きい。認識のずれがある。</li> <li>生徒のヒアリングでは、メディアとの付き合い方についてルールを守って使用できているという声もあったが、保護者アンケートでは厳しい評価になっている。</li> <li>最近特に、1年生で徒歩登校の児童が増えてきたのは、とても良いことである。</li> </ul>
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【前期】	てくてく歩こう運動に関しては、徒歩登校に協力して下さる保護者が増えてきたことを感じている。異学年で仲良く登校する姿も見られるようになってきた。運動会は、雨がひどくなったため個人走のみ行い、別日に集団競技を行った。感染予防のために、縦割り給食を中止し、学級での黙食が続いているが、担任が子どもの食を把握したり、手際よい給食準備を指導する機会となっている。		
	【年度末】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			R3 前期	R4 前期
(4) 保健体育 ・食育の指導の状況	⑦基本的な生活習慣	保健室廊下掲示 てくてく歩こう運動生活習慣とメディアに関する実態調査保健指導の充実 栄養士による食育指導 ノーメディアコントロールデー 保護者への啓発	3.6	<b>3.5</b>

(5) 体力つくり	⑧さわやかマラソン・業間運動への積極的な取組	さわやかマラソン なわとび運動 外遊びの奨励 マラソン記録会の実施	3.4	3.4
	⑨新体力テスト結果の向上	結果分析・活用 体育授業での補強・準備運動		

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	自己評価B(評価指標)	実践課題
3.6	(4)=3.5 (5)=3.4	⑦=3.5 ⑧=3.6 ⑨=3.2

- ・毎日、元気に外遊びや体育館で遊んでいる長木っ子は、パワーがあつて素晴らしいと思う。
- ・ノーメディアに対しての取組は、定期的に継続して行った方が効果的だと考える。

◆児童アンケート

上段：R3前期 下段：R4前期

	調査項目	4	3	2	1	0
⑥	あなたは、早ね 早起き 朝ごはん、歯みがきをしっかり行っていますか。	55	32	9	0	3
		<b>64</b>	<b>31</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>2</b>
⑦	あなたは、「さわやかマラソン」や「てくてく歩こう運動」を進んでいますか。	52	41	5	0	2
		<b>54</b>	<b>32</b>	<b>11</b>	<b>1</b>	<b>1</b>

◆保護者アンケート

	調査項目	4	3	2	1	0
⑥	子供達は、「はやね はやおき 朝ごはん」の習慣が身に付いていると思いますか。	37	48	11	2	3
		<b>30</b>	<b>52</b>	<b>17</b>	<b>1</b>	<b>0</b>
⑦	歯みがき指導やノーメディアデー等、子供達の生活習慣を改善するための学校の取り組みは効果があると思いますか。	44	41	10	1	4
		<b>35</b>	<b>45</b>	<b>15</b>	<b>1</b>	<b>4</b>
⑧	てくてく歩こう運動、さわやかマラソン、マラソン記録会等を通し、学校は進んで運動し体を鍛えようとする子どもを育てていますか。	62	33	3	1	1
		<b>59</b>	<b>38</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>



1年生:初めての給食は感染予防のために体育館で



運動会1日目 雨の中でも一生懸命走る子どもたち



栄養教諭による食育指導

Ⅲ 基礎学力

児童生徒の状況		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント
意欲的に授業に取り組み、基本的な学習習慣を身に付けながら、学力を向上させようとしている。	前期	おおむね良好	おおむね良好	<ul style="list-style-type: none"> <li>・T T配置が機能しているという評価がある。手厚いサポートができており、とても良いことである。</li> <li>・音読、読書の習慣について、児童と保護者の結果に大きな差がある。</li> <li>・以前に比べると、子どもたちに元気さがない。</li> </ul>
	年度			
自己評価の概要と学	<p>【前期】若手教諭とミドル・ベテラン教諭を組み合わせた学団やT T配置が機能している。個別学習が中心になっていたこともあり、共感的学び合いの基本となる「話す」「聞く」の力の低下が危惧される。授業で鍛えることを職員と共通理解の上取り進むと共に、集会等で話す機会を増やしていく。</p> <p>【年度末】</p>			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			R3前期	R4前期
(6) 学習への取組	⑩基本的学習習慣の定着	学習の約束(チャイム席/準備)話し相手を意識した聞き方・話し方 家庭学習		

	⑪学習内容の基礎・基本の確かな定着	ぐんぐんタイム 週末課題 長木検定 ドリル検定	3.5	3.5
	⑫言語活動の充実	共感的学び合い かがやきタイム 振り返りの充実 会話力UP 探究型授業		
	⑬読書活動の推進	読書タイム 読書運動 週末読書		
(7) 諸学習調査の状況	⑭学習状況調査等の分析と改善	NRT・学習状況調査・CRTの分析と活用・補充指導	3.4	3.4

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	自己評価B(評価指標)	実践課題			
3.5	(6)=3.5	⑩=3.0	⑪=3.8	⑫=3.7	⑬=3.5
	(7)=3.4	⑭=3.4			

- ・まずは話を聞く、顔と気持ちを向けて聞く、反応しながら聞くことは共感的学び合いで学習を深めるための基本だと考える。
- ・お互いの考えを共有できるタブレットの機能についての研修が、授業に生きている。

◆児童アンケート

上段：R3前期 下段：R4前期

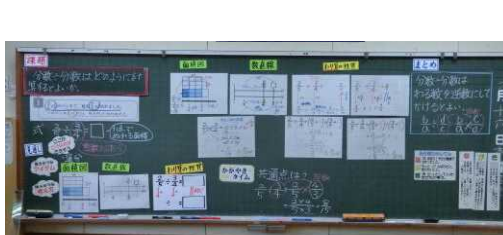
調査項目		4	3	2	1	0
⑧	あなたは、家庭学習を毎日忘れずにやっていますか。	67 <b>65</b>	23 <b>25</b>	9 <b>6</b>	1 <b>0</b>	0 <b>4</b>
⑨	先生は、分かりやすく教えてくれますか。	83 <b>77</b>	13 <b>19</b>	1 <b>1</b>	1 <b>1</b>	2 <b>1</b>
⑯	授業で、進んで手をあげて発表していますか。	44 <b>48</b>	34 <b>28</b>	18 <b>17</b>	1 <b>5</b>	2 <b>2</b>
⑰	友達と一緒に話し合ったり考えたりする学習は楽しいですか。	76 <b>82</b>	22 <b>12</b>	1 <b>0</b>	1 <b>2</b>	0 <b>4</b>
⑩	あなたは、音読や読書を進んで行っていますか。	55 <b>70</b>	37 <b>17</b>	7 <b>10</b>	0 <b>2</b>	1 <b>1</b>

◆保護者アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑨	子供達は、家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか。	43 <b>42</b>	48 <b>48</b>	4 <b>9</b>	2 <b>0</b>	4 <b>1</b>
⑩	ぐんぐんタイムや週末課題、長木検定等を通し、学校は子供達の基礎学力の定着に力を入れていると思いますか。	68 <b>30</b>	27 <b>45</b>	2 <b>0</b>	0 <b>0</b>	4 <b>1</b>
⑪	学校は、「わかりやすい授業」を提供していますか。	45 <b>43</b>	38 <b>47</b>	2 <b>2</b>	0 <b>1</b>	16 <b>7</b>
⑫	子供達に、家庭で読書をする習慣が身に付いていると思いますか。	20 <b>14</b>	37 <b>36</b>	26 <b>27</b>	13 <b>21</b>	5 <b>2</b>



研究教科の算数を中心に、共感的学び合いの授業を目指して



授業後の板書写真を用いての授業研修



自分の言葉で感想を話す場の設定

IV ふるさとキャリア教育

児童生徒の状況		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者 評価委員コメント
ふるさとへの誇りと愛着心を持ち、ふるさとに生きようとする自立した気概をもとうとしている。	前期	おおむね 良好	良好	・コロナ禍で行事を中止せざるを得ない状況の中、いろいろ工夫して実施している。とても良いことである。
	年度			

自己評価の概要と学校の改善策	【前期】命輝け！エゾタンポポP Jに関しては、学習活動を整理して、各学年の柱を決めて取り組んできた。鳳凰太鼓も、自分たちの太鼓で地域に元気を届けようと演奏場所を探しながら取り組んでいる。自然教室は予定通り2泊3日で行われ、修学旅行も8月に延期となったが、函館で実施し、学びの多い2日間となった。
	【年度末】

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			R3前期	R4前期
(8) 命輝け！エゾタンポポプロジェクト	⑮地域のエゾタンポポを守る活動	エゾタンポポの植栽活動	3.6	3.5
	⑯共生の意識を高める取組	命の学習 エゾタンポポの広報活動 山田町交流 スペシャルソングP J あじさいレールロード植樹への参加		
(9) 伝統芸能の取り組み	⑰鳳凰太鼓、鹿島太鼓の伝承	太鼓クラブによる伝達 伝承クラブによる伝達	3.8	4.1
(10) キャリア教育に重点を置いた取組	⑱協働実践へのアプローチ	宿泊体験学習 地域行事への参加 町探検 職場体験 施設訪問	3.9	4.2

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	評価指標(自己評価B)	実践課題(自己評価B)	
3.9	(8)=3.5	⑮=3.5	⑯=3.4
	(9)=4.1	⑰=4.1	
	(10)=4.2	⑱=4.2	

- ・10年先を見据えた事業への協力、長木地区への誇りを感じる活動に参加させてもらえることができ、ありがたい。子どもたちにもその意義を感じさせて活動させたい。
- ・休み時間に友達と誘い合って日常的に太鼓を練習している。鹿島太鼓への協力ができなくて残念。

◆児童アンケート

上段：R3前期 下段：R4前期

調査項目		4	3	2	1	0
⑤	あなたは、エゾタンポポプロジェクトや交流活動に進んで参加していますか。	51	33	11	2	2
		<b>54</b>	<b>25</b>	<b>14</b>	<b>0</b>	<b>2</b>

◆保護者アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑬	学校は、エゾタンポポプロジェクトや鳳凰太鼓、鹿島太鼓・鹿島流し等を通してふるさとを愛し、誇る心を育てていると思いますか。	65	28	1	0	6
		<b>65</b>	<b>31</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
⑭	学校は、ふるさとキャリア教育を通して、互いの良さを認め合い、協力して取り組もうとする気持ちが育っていると思いますか。	55	32	2	0	11
		<b>52</b>	<b>39</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>8</b>



修学旅行  
3年ぶりに海を渡って函館へ



あじさい植樹祭  
地域の方々と「光り」を歌う



2年生町探検

V 保護者・地域との連携

保護者・地域と学校の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメ
学校の取組がわかりやすく保護者・地域へ伝えられ、地域の教育力を有効に活用している。	前期	おおむね良好	良好
	年度		

自己評価の概要と学校の改善策	【前期】 地域支援コーディネーターを中心に長木小応援チームが立ち上がり、子どもの活動を支援していただいている。子どもたちはもちろんのこと、教師にとっても大変有り難いサポートである。コロナ感染予防のため、1学期末のPTA授業参観は中止となったが、夏期休業中の個人面談で念入りに情報交換を行った。昨年行うことができなかったグリーンベルト塗装は、多くの参加があり、自分の命を守る活動を親子で行うことができた。
	【年度末】

評価指標	実践課題	主な取組	自己	評価B
			前期	年度
(11) 地域・家庭との連携	①9家庭・地域への情報発信・受信、相互理解	学校報の地区配付 「みんなの登校日」の設定 エゾポップくらぶ ブログ発信 メールによる日常活動の情報提供	4.0	3.8
	②0家庭・地域の意見を学校運営に生かすための取組	学校評価保護者アンケートの実施と活用		
(12) 地域の教育力の活用	②1地域素材や人材の活用	学校支援地域本部事業の活用 正課クラブ指導者との連携	3.9	4.0

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	自己評価B(評価指標)	実践課題	
3.9	(11)=3.8 (12)=4.1	①9=3.9 ②1=4.1	②0=3.7

・全てのクラブが外部指導者というのがよい。家族・教師・スポ少指導者以外の大人と触れ合い、指導してもらう経験は貴重である。様々な社会人と接する機会は、子どもたちを成長させる。

◆児童アンケート

上段：R3前期 下段：R4前期

調査項目		4	3	2	1	0
⑬	あなたは、家で、学校のことをよく話しますか。	63	23	8	1	5
		<b>64</b>	<b>24</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>5</b>
⑭	あなたは、正課クラブの活動が楽しいですか。(4年生以上)	94	7	0	0	0
		<b>97</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>

◆保護者アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑮	学校だより・学年だより・保健だよりや日常の情報交換などを通じて、学校・子供達の様子をわかりやすく伝えていきますか。	63	28	6	0	3
		<b>57</b>	<b>35</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>0</b>
⑯	学校は、PTA活動・教育後援会事業・スポ少等、保護者や地域との連携を大切にしていますか。	50	37	3	1	9
		<b>45</b>	<b>45</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>6</b>
⑰	学校は、保護者の意見などを学校運営に生かしていると思いますか。	41	41	3	3	12
		<b>41</b>	<b>42</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>11</b>
⑱	学校は、地域の特徴や地域の人材をよく活用していると思いますか。	50	37	1	0	12
		<b>49</b>	<b>34</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>15</b>



長木小応援チームの方々と  
トウモロコシの苗植え



チャレンジデー  
ハピネットの選手と一緒に



グリーンベルト塗装  
親子で一緒に命を守る

## V 学校評価（前期）学校関係者評価委員会による評価

令和4年10月6日

### (1) 項目別評価

評価項目	評価	コメント
I 社会性の育成	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務職員や校務主事の子供相談室など、サポート体制が充実している。</li> <li>・挨拶についてはもう少し頑張ってもらいたい。</li> <li>・保護者アンケートの⑤、いじめ等～の項目が他の項目に比べて評価が低い。</li> </ul>
II 健康と体力	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートの⑥について、児童アンケートとの評価の差が大きい。認識のズレがある。</li> <li>・生徒のヒアリングでは、メディアとの付き合い方についてルールを守って使用できているという声もあったが、保護者アンケートでは厳しい評価になっている。</li> <li>・最近特に1年生で徒歩登校の児童が増えてきたのは、とても良い事である。</li> </ul>
III 基礎学力	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT配置が機能しているとの評価がある。手厚いサポート体制ができており、とても良いことである。</li> <li>・音読、読書の習慣について、児童と保護者の結果に大きな差がある。</li> <li>・以前に比べると、子供たちに元気さがない。</li> </ul>
IV ふるさと キャリア教育	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で行事を中止せざるを得ない状況の中、いろいろ工夫し実施している。とても良いことである。</li> </ul>
V 保護者・地域 との連携	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべてのクラブが外部指導者である。これは他の学校にはない特徴。地域の力を活かしている。</li> <li>・長木小応援チームというのが地域でできている。これも他の地域ではない。人材の発掘ができる良い機会になっている。</li> </ul>

### (2) 全体的なコメント

<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員は若い人からベテランの方までいて、チームとして機能している。授業参観やヒアリングから、特に6年生の発言の丁寧さを感じられた。相手にわかってもらえる様な発言力が身につけている。これは、低学年からこれまでの指導の賜物だと感じた。</li> <li>・コロナ禍においてもいろいろ工夫してやろうとする姿が見られたが、やはり以前に比べると子供たちの元気さを感じた。コロナも段々と落ち着いてきているので後期の学校評価を楽しみにしている。</li> <li>・入口にある駅伝大会の優勝旗を見たが、夜遅くまで練習を頑張っている姿を見かけた。子供たちはいろいろなことを頑張っているのだなと感じた。</li> <li>・先生方のヒアリングから、子供たちの目線になって考えて下さっているということを感じた。そのような先生がいて、前向きに頑張ってもらっているということを感じ、とても感心した。</li> <li>・1年生から6年生までの授業参観を拝見し、子供たちの成長の過程を見ることができた。これまでの先生方の取り組みに感謝すると共に、今後も子供たちのご指導宜しくお願い致します。</li> </ul>
---